

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390500102
事業所名	グループホームあかり(中村苑)

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目：2)	評価
	地域の行事には積極的に参加し、馴染みになった地域住民からの声掛けも多くなっている。施設の夏祭りには多くのボランティアの協力も得られ、地域にあるお寺の住職が来苑し法話を行ったり、地域民生委員の紹介で歌のボランティアとの交流があったりと、地域との交流は盛んである。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目：3)	評価
	併設の小規模多機能居宅介護事業所と合同で、2ヶ月毎の会議開催がある。利用者、家族、地域代表、地域包括支援センター職員等、参加者は多様で、施設の現状報告や家族・施設・地域のそれぞれの課題について話し合い、議題は多岐に渡っており有意義な会議となっている。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目：4)	評価
	地域包括支援センターの職員が、運営推進会議に毎回参加している。会議では、専門的立場から認知症や高齢者介護についての説明があり、家族や参加メンバーの理解を深めるのに役立っている。また、地域包括支援センターからの行政関係の情報提供もある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目：6)	評価
	利用者自治会、年2回の家族会、意見箱など、多様な方法で意見や要望を聞き取っている。家族会での家族からの発言は多く、活発な意見交換がなされ、家族とのコミュニケーションは良好である。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	○	○	○		

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。